

地域情報化全国セミナー-2006-姫路

ICT利活用とu-Japanの 実現に向けて

ご案内

と き 平成18年5月25日(木)~26日(金)

ところ 姫路商工会議所(兵庫県姫路市下寺町43番地)

メイン会場：大ホール(2F)

主催 地域情報化全国セミナー2006・姫路 実行委員会
(姫路市、近畿総合通信局、全国地域情報化推進協議会、(財)電気通信高度化協会、テレトピア促進協議会)

後援 総務省、兵庫県、情報通信月間推進協議会

協賛 住友電気工業株、(株)東芝、西日本電信電話株、日本電気株、(株)日立製作所、富士通株、松下電器産業株、兵庫ニューメディア推進協議会

ご挨拶

我が国の情報通信技術に対する取り組みは、IT基本法の成立後の2001年1月に「2005年までには世界最先端のIT国家となる」ことを大目標とした「e-Japan 戦略」、2003年7月には「e-Japan 戦略II」が策定され、これまでの取り組みの結果、我が国のインターネット利用人口は順調に増加し、ブロードバンド環境は世界一と言われるまでになりました。そして、本年1月に「IT 新改革戦略」が策定され、世界に先駆けたITによる改革を期しているところです。

しかし、一方では、インフラ環境の整備が進むとともに今後いかに利活用を図るかが求められてきており、特に、2006年以降に到来する少子高齢化社会に対しては、社会生活、労働、医療など様々な分野において社会的課題が山積しています。我が国では、この社会的問題を解決する鍵がICT（情報通信技術）の利活用であり、コピキタスネット社会の構築であるとして、「u-Japan 政策」を策定し、その大目標を「2010年には世界最先端のICT国家として先導する」と定めています。

本セミナーは、これまで、先進的な事例や新たなICTの動向などについて、講演やパネルディスカッションを通じて見識を深め交流することで地域情報化の推進に重要な役割を果たしてきており、昭和59年の「ニューメディア箱根セミナー」以来全国各地で毎年開催され、23回目を迎えます。

さて、開催市であります姫路市は、世界文化遺産・姫路城をはじめとする歴史遺産や豊かな自然に恵まれ、古くから播磨の政治・経済・文化の中心地として発展してきました。また、「市民一人ひとりが主役の市政」を基本に、未来の望ましい都市ビジョンとして3つの都市ビジョン「未来を拓く高度技術・発展都市」「歴史・文化の香る国際交流都市」「市民参加・生涯現役の安心教育都市」を掲げ、生きがいと魅力ある姫路のまちづくりを進めております。そして、平成18年3月27日には、家島町、夢前町、香寺町、安富町の4町との合併により、新姫路市が誕生し、人口約53万人、面積は合併前の約2倍の534平方キロメートルとなり、豊かな自然資源をはじめとするさまざまな地域資源が加わりました。

本セミナーは、メインテーマを「ICT利活用とu-Japanの実現に向けて」と題し、地域情報化に関する先進的な事例や、新たな情報通信技術の動向などについて、講演やパネルディスカッション等を通じて見識を深め、交流することで地域情報化の推進に資することを目的としております。

本セミナーにご参加の皆様におかれましては、この機会を存分にご活用され、業務の改善はもちろん更なる住民サービスの向上や地域の活性化に向けて、課題の解決に必要な情報や指針を得るなど地域情報化の一層の推進にお役立ていただくとともに広く交流を深めていただければ幸いです。

平成18年4月

地域情報化全国セミナー2006・姫路実行委員会

プログラム

<第1日：5月25日(木)>

- 13:45~14:00 開会挨拶 姫路市長
来賓挨拶 総務省 情報通信政策局長
- 14:00~15:00 基調講演 大山 永昭氏 東京工業大学
演題 「ICTが導く社会改革 ～IT新改革戦略と地域医療の将来～」
- 15:00~15:30 特別講演 下河内 司氏 総務省自治行政局 自治政策課長
演題 「電子自治体の推進に向けた施策展開（仮題）」
- 15:30~16:00 特別講演 村手 聡氏 総務省情報通信政策局 地方情報化推進室長
演題 「地域情報プラットフォームと自治体情報システムの抜本改革」
- 16:00~16:15 (休憩)
- 16:15~18:00 パネルディスカッション
テーマ 「自治体における情報セキュリティの現状と対応について」
コーディネータ：島田 達巳氏 摂南大学経営情報学部長
パネリスト：津川 誠司氏 兵庫県教育・情報局自治情報課課長補佐
兼ネットワーク運用係長
戸谷 寿夫氏 NPO 法人関西情報化維新協議会副理事長
吉田 稔氏 西宮市電子自治体推進担当理事 CIO 補佐官
中村 俊二氏 宇治市総務部IT推進課主幹
- 18:00~18:15 (休憩・移動)
- 18:15~19:45 情報交流会

<第2日：5月26日(金)>

- 09:00~11:00 分科会
- 第一分科会 庄司 昌彦氏 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
テーマ 「ユビキタス社会における地域活動の取り組みについて」
- 第二分科会 目黒 公郎氏 東京大学生産技術研究所
テーマ 「災害時における情報の共有について（仮題）」
- 第三分科会 大谷 新太郎氏 阪南大学国際コミュニケーション学部
テーマ 「ICTを活用した観光/産業振興事例」
- 11:00~11:15 (休憩・移動)
- 11:15~11:50 分科会報告 庄司 昌彦氏
大谷 新太郎氏
- 11:50 閉 会

分科会

| | | |
|-------|----------------|-------------------------------------------|
| 第一分科会 | テーマ | パネルディスカッション 「ユビキタス社会における地域活動の取り組みについて」 |
| | コーディネータ | 庄司 昌彦氏 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター |
| | パネリスト | 和崎 宏氏 (特)はりまスマートスクールプロジェクト理事長 |
| | | 岸本 晃氏 (有)プリズム 代表取締役 |
| | 田尻 祐二氏 岡山市議会議員 | |

| | | |
|---------------------------|---------|---------------------------------------|
| 第二分科会 | テーマ | パネルディスカッション 「災害時における情報の共有について(仮題)」 |
| | コーディネータ | 目黒 公郎氏 東京大学生産技術研究所 教授 |
| | パネリスト | 越山 健治氏 人と防災未来センター 専任研究員 |
| | | 清田 義知氏 兵庫県企画管理部災害対策局防災情報課長 |
| 小澤 謙一氏 静岡県総務部防災局防災通信管理室主査 | | |

| | | |
|------------------------|---------|-----------------------------|
| 第三分科会 | テーマ | 事例紹介 「ICTを活用した観光/産業振興事例」 |
| | コーディネータ | 大谷 新太郎氏 阪南大学国際コミュニケーション学部 |
| | 発表者 | 前田 裕昭氏 神戸新聞 メディア局企画部次長 |
| | | 白川 一郎氏 姫路市観光交流推進室課長補佐 |
| 中島 郁氏 松山市産業経済部地域経済課副主幹 | | |

お問い合わせ先：地域情報化全国セミナー2006・姫路実行委員会

姫路市企画財政局情報化推進室 中安、猶原 Tel. 0792-21-2162 (5月13日まで)
079-221-2162 (5月14日より)

全国地域情報化推進協議会 加藤、山元 Tel. 03-3264-2975